

みやもりっこ

○よく考え進んで学習する子
○明るく思いやりのある子
○たくましくねばり強い子

宮森小学校
校長 玉那覇 直美
(Tel 964-2077)
(Fax 964-3244)

409人



「一人はみんなのために、みんなは一人のために」を合い言葉に!



5月の連休もあっという間でしたね…。子どもたちにとって楽しみにしていた連休も、大きなけがもなく終わり、きっとたくさんの思い出ができたことでしょう。

さて、子どもたちは今年度の目標を、どのように立てているのでしょうか。各学級にも、児童1人1人の「めあて」を立てて学習や学校行事などで頑張っております。

みやもりっこは、穏やかでみんな仲良しだと感じています。だからこそ、一人抜き出た力を持つ子が数人いることより、みんなが一人残らずちゃんと一歩を歩むことができるように「一人はみんなのために、みんなは一人のために」を合い言葉に育てていきたい。子どもも親も、地域も先生も、みんなで揃ってほら一歩! そんな胸のすくような、一体感がある楽しい教育をしてみましょ。これからも気軽に学校へ足を運び、子どもの学校生活を見ながら、学校のために力をお貸し下さいね。よろしくお願い致します。

がんばった子どもたちを うんとほめてやってください!

4月に全国学力・学習状況調査が実施され、今年度の宮森小学校の学力状況が見えてきました。毎年徐々に向上を続けている「みやもりっこ」たちですが、今年度はさらにアップし、総合得点の平均は算数Aは県平均を大きく超えました。素直な子どもたちは授業や補習を一生懸命取り組み、しっかりと力を伸ばしてきています。県平均と比較したおおよその結果は次の通りです。

国語A (知)	国語B (思考)	算数A (知識)	算数B (思考)
2.5	1.5	3.6	4.4
%	%	%	%
低い	低い	高い	低い

国語A・算数Bの「考える力」を確かめる問題については、県平均より低かったものの、それでも着実に学力は高まってきています。さて、試験に向けた対策を続けるだけでは、学力がしっかり身についたとはいえません。家庭で規則正しく生活をしているか、読書をする習慣があり、いろいろな難しい言葉を織り交ぜて話をしているか、物事に深い関心を持ち、それを自分の力や他の助けを借りながら追求しようとするか…など、「考える力」を高める努力と共に、本当の意味での学力向上のためには、身のまわりの生活改善から真剣に始めなくてはならないと思います。これからは、学校と家庭地域が一致協力して、真の学力向上をめざしていきましょう。

宮森を、 「あいさつ上手」 の地域にしよう!

中学校の先生から、
「今度入学してきた子どもたちはとてもあいさつが上手ですね!これまで中学で教えてきた一番大切な事をすでにしっかり身につけているので、生活指導もスムーズに行き届いています。小学校の先生方、ありがとうございました!」と言われたのです。あいさつ上手になってきた子どもたちは、中学でも大活躍のようです。あとは私達の責任です。子どもたちは、地域の皆さんにもあいさつがしたいのです。近くに立って一生懸命頭を下げたのに、気づかれることもなくあいさつを返されなかったときはきつとさびしいはず。あいさつは、地域の後押しで身につくようになります。あいさつが習慣となり、かれらの将来に役立つようにするために、次は私達大人が変わる番です。がんばりましょう!



「ポイすて」

環境美化にご協力をお願いします。
毎日、校庭を巡回しておりますと、ゴミやペットボトルの「ポイ捨て」が気になります。お菓子の袋などを毎日拾っておりますが、なかなか減りません。
ポイ捨ては、植え込みの間や側溝のすき間などに入れ込むなど、悪質なものもあります。
また、「タバコの吸い殻」が落ちているのも望ましいことではありません。学校の敷地内は禁煙ですので、ご理解とご協力をお願いします。